

栄 さかえ小 ニュースレター

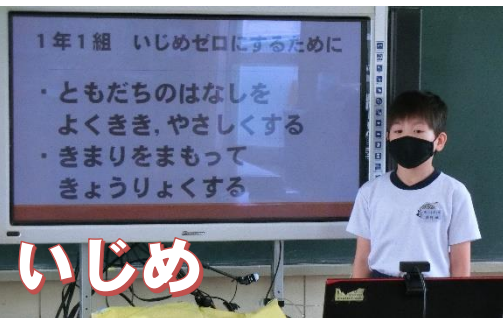


7月7日(水)の6年社会科見学では、「上高津貝塚ふるさと歴史の広場」を訪れました。縄文時代の服を着たり、火おこしを体験したり、当時の暮らしに思いをはせました。

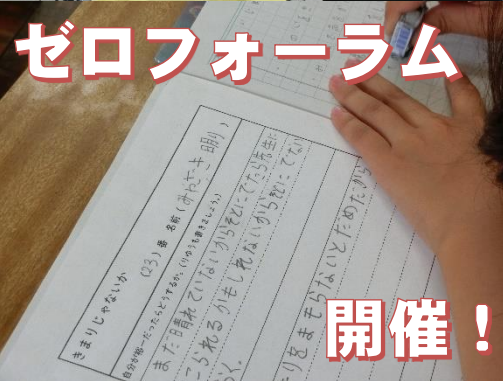
縄文時代を体験！



6年社会科見学



いじめ ゼロフォーラム



開催！

7月6日(火)に「いじめゼロフォーラム」を実施しました。各学級で話し合った「いじめをゼロにするための方策」を、代表児童がオンライン中継で発表し、全校児童で共有しました。

各教室では、モニターを通しての発表に注目しました。全学級の方策の紹介後、一人一人が道徳ノートに感想を書き記しました。

それぞれの学年、学級から、いじめゼロを目指したメッセージをもらいました。どのクラスも、真剣に考え、その気持ちが伝わったと思います。この気持ちを続けていってほしいと感じました。

いじめをゼロにするための各クラスの方策

- 1-1 ともだちはのなしをよくきき、やさしくする。きまりをまもって、きょうりよくする。
- 1-2 ひとのころをきずつけません。たすけあう。
- 2-1 「いっしょに遊ぼう」「だいじょうぶ？」みんなで声をかけ合って、たすけ合っていく。
- 2-2 友達の心をきずつけず、自分が言われたら、うれしい声かけをする。
- 3-1 相手の気持ちを考えて行動する。自分がされていやなことはしない。
- 3-2 「やめて」という(強く)。見て見ぬふりをしない。たすけ合う。
- 4-1 多様性をみとめる。いやなことを見て見ぬふりしない。
- 5-1 いろいろな人と関わり、仲を深め合いながら、良いことをしている人を、みんなでほめていく。
- 5-2 積極的に話をして絆を深めよう。
- 6-1 相手の気持ちを考え、思ったことをすぐに口に出したり、行動したりしない。
- 6-2 みんなのよいところを見つけ、多様性を認め合う。

発行人より ひとこと

もうすぐ夏休みです。21日からはじまる夏休みは、どのような計画を立てているでしょうか？コロナウイルス感染症の影響で、活動が制限されると思いますが、長期の休みにしかできないことを、体験してほしいと思います。

私が小学生だった50年前は、テレビゲームもパソコンもない時代でした。夏休みの思い出といえば、男の子の大半は“虫採り”だったように思えます。宿題として菓子箱に入れた昆虫標本を提出する子もおり、大きなクワガタには羨望の眼差しが向けられたものです。

さて、当時の昆虫採集での必須アイテムとして「昆虫採集セット」を思い出しますが、今見てみるとなんと怪しいセットです。事故や危ない遊びに使われてしまったため、発売は中止となってしまったようです。ちなみに、赤と青の容器の液体は、防腐剤と殺虫剤だったそうです。

2021年の夏休み、どんな思い出ができるでしょうか！？

